



2026 年 5 月 8 日

各 位

(経過開示) 当社が技術開発支援等を行う予測市場サービス「Wow Poly」の
Kainos プラットフォームにおける提供開始に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 15 日付「[Wowbit \(WWB\) を活用した予測市場プラットフォーム『Wow Poly』の開発支援開始に関するお知らせ](#)」にて既報のサービスが、同年 4 月 23 日付「[Solana 上の次世代 DeFi プラットフォーム『Kainos \(カイノス\)』の提供開始に関するお知らせ](#)」にて公表したプラットフォームにおいて、同サービスの提供が開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 背景

当社は、2025 年 2 月 19 日付「[長期ビジョン・中期経営計画](#)」において、「ミーム×RWAFi」を中核とした独自エコシステムの構築を掲げております。

予測市場 (Prediction Market) は、世界的に注目を集めているブロックチェーンの活用領域であり、2024 年の米国大統領選挙等を契機にグローバルで急速に市場が拡大しております。当社は「Wow Poly」の開発支援を開始した旨をお知らせいたしましたが、開発の進展を踏まえ、2026 年 5 月 8 日より Kainos プラットフォームの一機能として統合し提供を開始いたします。

本サービスは、Kainos プラットフォームにおけるサービスラインナップの拡充、エコシステム内トークンの活用機会の拡大、およびファンエンゲージメントの新たな手段の提供を目的としております。特に、格闘技・スポーツをはじめとするエンタテインメント領域において、ファンが試合結果やイベントの行方を予測し参加するという体験は、従来の観戦型エンゲージメントを超えた能動的なファン参加モデルとして注目されております。

2. サービス概要

「Wow Poly」は、AI が自動的にニュースや社会的イベントから予測市場 (マーケット) を生成し、ユーザーが YES/NO で結果を予測する次世代型の予測市場サービスであります。Kainos プラットフォームの一機能として提供されます。

主な特長は以下のとおりであります。

（１）AI による予測市場の自動生成

AI を活用し、最新のニュースヘッドラインから予測市場を自動的に生成いたします。24 時間体制で新規マーケットが供給されます。

（２）AI による自動決済

マーケットの期限到来時に、AI がリアルタイムの情報検索を行い、結果を自動判定・決済いたします。人手を介さない完全自動運用を実現しております。

（３）多様な予測カテゴリ

政治・経済・スポーツ・格闘技・エンターテインメント等のニュースベースの予測に加え、日米株式市場の方向性予測、暗号資産価格のリアルタイム予測等、幅広いカテゴリの予測市場を提供いたします。

（４）WOWBIT (WWB) による参加

参加には WOWBIT (WWB) が使用され、エコシステム内のトークン活用が促進されます。また、無料チケットによる参加も可能であり、幅広いユーザーの参入を促進しております。

3. 提供内容

サービス名	Wow Poly (ワオポリ)
プラットフォーム	Kainos (Web 版)
提供開始日	2026 年 5 月 8 日
使用トークン	WOWBIT (WWB) / 無料チケット
主な機能	AI 自動市場生成、AI 自動決済、ランキング機能、リアルタイムチャット
予測カテゴリ	ニュース、スポーツ・格闘技、デイリーイベント、日米株式方向性、暗号資産リアルタイム予測
サービス設計	ノンカストディ（非保管型）
対応言語	英語

4. 今後の展開

Kainos プラットフォーム上において、以下の機能拡充を順次実施してまいります。

- 格闘技・スポーツイベントに特化した予測市場の拡充
- Kainos エコシステム内の他サービスとの連携強化
- ファンエンゲージメント機能の高度化

5. 事業体制及び当社の立ち位置

本プロダクトの事業主体は、アラブ首長国連邦（ドバイ）に所在する法人（以下「ドバイ法人」）であり、当社は当該ドバイ法人との間で締結した匿名組合契約に基づき、本プロダクトに関与しております。なお、ドバイ法人及び匿名組合契約に関する情報等の開示に関しては、相手先のご意向により非開示となります。

当社は、ドバイ法人に対し、技術開発に関する支援、ビジネスデベロップメント支援、マーケティングおよびエコシステム拡張支援を行う立場にあり、本プロダクトの運営主体ではありません。

また、本プロダクトは、当社が日本国内において暗号資産交換業を営むものではなく、資金決済法上の暗号資産交換業には該当いたしません。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。

価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。
「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。
チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。
だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。
HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。
食事と、衣服と、住居と、週末と。
しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。
そして、チケット自体の価値も変わる。
硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。
交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは速いところで決定されている。
暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。
世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。
価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。
昔々は貝殻で、ちょっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。
だけど私たちは、目の前で溶けていくかき氷に対して、
貝殻でしか、交換ができないのだろうか？
私たちは、いま・ここで、もっと自由に交換できるはずだ。
abcは、いま・そこかしらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。
人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://abc-chain.com/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティ

ブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上